

みんなの

ちいき ふくし

CHI-KI FUKUSHI SOJA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

社協だより
vol.58

6
2019

CONTENTS

地域ニュース from 地区社協	2
ふくしネットそうじゃ	3
復興支援	4
障がい支援	5
ひきこもり支援	6
生活困窮／ひきこもり支援	7
権利擁護センター“しえん”	8
事業計画／予算	9
新組織体制と業務内容／新入職員紹介	10



ふれあいサロン交流会を開催しました月



社会福祉法人 総社市社会福祉協議会

「すべての住民が、自分の住み慣れた地域で、自分らしく、生き生きと、豊かに暮らせるふれあい、助け合い、支え合いのある住民主体の福祉コミュニティの実現」



服部地区社協

たんぽぽ会恒例の「新春の集い」

1月24日（木）8時。長良文化センターへ世話人9人が集合。「お米を洗って」「〇〇して」「次々と言葉が飛び交う。今日は年に一度の豪華パーティ。前日から買い物、下準備をして、四升のばら寿司づくり。約50人が参加された。また、地区の80歳以上の方にもお掛け。



11時半頃から2人、3人とにぎやかな声が聞こえてくる。「もう少し待ってよ」待ち時間は、もちろんおしゃべりに花が咲き、やれやれ。お待ちどうさま。まずはお食事会。「おいしい」「来てよかった」世話人にとって一番うれしい言葉だ。食後は、包括さんの「知って得するお話・介護サービス」の学習、最後は「お楽しみ会」。箸袋に書かれた番号順に熱心に品定めしてお気に入りを手に入れる。みんなで披露して会もお開き。「またね」「楽しみにしているからね」と一人二人と帰路に着く。さあ、後片付け。みなさん、本当にありがとうございます。



池田地区社協

ふれあいサロンやすらぎ

平成18年の福祉委員の会合でふれあいサロンの話を聞き、少しでも地域の役に立ちたいと決心をし、主人も賛成してくれたので、近所の高齢者に呼びかけ「ふれあいサロンやすらぎ」として第1回目の活動を高齢の参加者5名、スタッフ3名にて自宅で開催しました。「困ったときは、お互いさま」の気持ちを大切に組み立てていただいています。

今では自宅では入りきれず、場所を公会堂に移しました。最初から軽い食事を出していましたが、現在でも毎回スタッフが食事を準備しています。

最近では参加者の高齢化が進み、施設に入ったり亡くなられたりして参加者が減ってきましたので、時には他のサロンと合同で活動するようなどきもあります。

他のサロンとの情報交換を密にし、演芸やゲーム、歌や手芸などを織り交ぜながら楽しい活動が続けたいと思います。





山手地区社協

山手健康福祉フェア

平成31年3月10日（日）、山手公民館にて第13回「山手健康福祉フェア」を開催しました。地域の皆さんに健康づくりや福祉活動への理解と関心を深めていただくよう取り組んでいる行事です。今回も片岡市長を始め、市議会議員の方々と社会福祉協議会会長の御臨席をいただき、盛大に行われました。

松原先生によるオープニングイベントは満席になる程の人気で、楽しくボイストレーニングができました。また、愛育、栄養委員、福祉関係の皆様のご協力で展示や販売のコーナーも工夫がなされ、多くの方が足を止めて下さいました。人気のチューピーも応援に来てくれ、また、吉備路大鍋も大変おいしく、行列ができる程のにぎわいでした。

悪天候にも関わらず大盛況の内に幕を閉じることが出来ました。

次回も多くの皆様のご参加をお待ちしております。



前号（57号）で掲載の昭和地区社協の記事にて「昭和小学校の子どもたち」の記載が誤りでした。正しくは「昭和小学校および維新小学校の子どもたち」です。関係者の皆様には、深くお詫び申し上げます。



社会福祉法人社会貢献活動推進協議会 愛称：ふくしネットそうじゃ



「ふくしネットそうじゃ」ってなに？

「ふくしネットそうじゃ」は総社市内に拠点のある社会福祉法人から結成された団体で、平成29年7月1日に設立しました！（事務局：総社市社協）
各社会福祉法人の専門性やネットワークを活かし、力を合わせて「地域における公益的な取り組み」を実施していきます。

①くらし応援事業

フードドライブを実施し、生活困窮者支援やこどもの貧困対策等に協力する

②しごと応援事業

ひきこもりの方等にボランティアや就労等を体験する場として、福祉施設等で受け入れる

③安心すまい応援事業

DV等の緊急避難先や生活困窮者等の一時的な生活の場として受け入れる

④子育て応援事業

子どもの育ちや学びを応援することとともに、子育てに悩む親の相談・研修等を実施する

⑤新たな取り組み応援事業

市内で先駆的かつ公益的な取組で、公的助成が見込めない団体に対し、経費の一部を助成する

加入法人一覧（事業所名称）
あのお保育園、吉備路の会、吉備のくに福祉会、金曜会、クムレ、経山会、新生寿会、進和福祉会、スキーム福祉の会、すずらん保育園、雪舟福祉会、千寿福祉会、総社市社会福祉協議会、総社市社会福祉事業団、総社福祉会、超寿会、真美会、ももぞの学園、梁善会、（順不同・敬称略）

被災者見守り・相談支援事業

総社市復興支援センター

居場所

地域の皆様と一緒に居場所の開設を行っています。



ゆっくりとお話をしながら一緒に過ごしませんか(^^)／

見守り訪問

仮設住宅や地域を訪問しています。



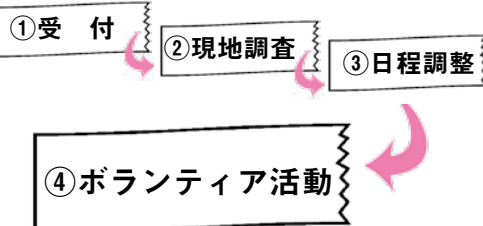
相談支援

生活再建に向けてのなんでも相談窓口です。



復興支援ボランティア

ボランティアセンターと協働しています。



※ボランティアの受付から活動までお時間をいただくことがあります。

情報提供

生活再建についての情報提供や、サロンや居場所情報などをお伝えしています。

情報コーナーを
設置しています！

復興支援センターのある総合福祉センターのロビーには、総社市内・市外の復興支援に関する情報を集めて提供しています。

最新情報は、総社市社会福祉協議会のホームページや Facebook、Twitter をご覧ください。

【総社市復興支援センター】

総社市中央一丁目1番3号

(総社市総合福祉センター内)

☎ 92-8574

FAX 94-0089

総社市社会福祉協議会

検索

いつ 令和 元年 7月

★前夜祭

6日(土) 17:00～21:00

★本 祭

7日(日) 9:00～14:00

どこ

昭和公民館周辺
(JR 美袋駅前)

あれから一年





新年度になり、担当職員が変わりました

障がい者基幹相談支援センター

TEL：0866-92-8578

障がいのことなら、何でもご相談ください。

障がい者千五百人雇用センター

TEL：0866-92-8379

障がいのある方で働きたい方を支援いたします。



「福祉の手続きってどうしたらいいの？」
「障がい福祉サービスってなあに？」
「障がいがあっても働きたい！」 などなど
そんな皆さんの応援団です。

ハローワーク
から、週1度
来ています。



障がい者地域活動支援センター ゆうゆう



障がいのある方の、日中の居場所をお探しの方へ。
ゆうゆうは、障がいのある方がゆっくり過ごせる
フリースペースです。



TEL：0866-92-2566



～日中活動事業所説明会を開催します！～

市内の日中活動事業所が集まり、ブース形式で事業所ごとに説明があります。会場入り口周辺では
事業所による物販コーナーもあります(* '▽ ')/

日程：令和元年 6 月 8 日（土）10：00～12：00

会場：総社市総合福祉センター 3 階 大会議室



ひきこもり家族会 設立記念講演会

3月14日(木)、総社市ひきこもり家族会「ほっとタッチの会」設立記念講演会を開催しました。

「ひきこもり家族が孤立しないために」家族からこそ『できること』『できないこと』というテーマで、NPO法人KHJ(全国ひきこもり家族会連合会)の深谷守貞さん(社会福祉士)をお招きしご講演いただきました。

あらためて、悩みを抱える家族は自分たちだけでは無いんだという思いや、家族会の意義を実感する有意義な会になりました。ご参加くださった皆さま、ありがとうございました。

当日は、素敵な家族会の看板のお披露目もすることができました。講演会終了後に開催した、定例の家族会の集まりも10名の方にご参加いただき、深谷さんも交えて茶話会をすることができました。

今年度の総社市ひきこもり家族会「ほっとタッチの会」は、第3木曜日は変更ありませんが、時間が少し早くなり、13時~15時に変更になりました。主な活動内容は、会員相互の情報交換や親睦、サービス等の情報交換、勉強会や研修会などです。

一人で悩まず、共感しあえる仲間として、日頃の悩みや不安を話してみませんか。迷っている方は、まずは見学にお越しください。



「ほっとタッチの会」の看板

ひきこもり家族会「ほっとタッチの会」

【開催日程】

毎月第3木曜日(祝祭日は変更あり) 13:00 ~ 15:00
場所: 居場所「ほっとタッチ」

(総社市中央1丁目21-111)

※場所が分からなければ、総社市ひきこもり支援センター「ワンタッチ」までお問い合わせください!

【年会費】 1,000円

【参加方法】 まずは、事務局(総社市ひきこもり支援センター「ワンタッチ」までお問い合わせください!



NPO 法人 KHJ
全国ひきこもり家族会
連合会
深谷 守貞 さん

ひきこもりサポーター 養成講座を開催しました

平成30年11月14日(水)から平成31年2月23日(土)にかけて「ひきこもりサポーター養成講座」を全4回シリーズで開催しました。

この講座は、ひきこもりの理解者を地域に増やしていくことや、居場所「ほっとタッチ」でひきこもり当事者とその家族の支え手としてご協力いただく、ひきこもりサポーター「ほっとも」の養成を目指して実施しています。平成30年度は、30名の方に受講いただき、平成28年度からの3年間で、60名の方に「ほっとも」として登録いただいています。

講師には、岡山県立大学の周防 美智子 准教授や、岡山高等学院の水野文一郎 副校長、NPO法人あかねの中山 遼代表理事をお招きし、ひきこもり当事者の想いや関わる時に大切にしていること、居場所の効果等を事例を交えてご講義いただきました。

ひきこもりサポーター「ほっとも」の現在の活動は、主に居場所「ほっとタッチ」の運営や、季節のイベント企画等を中心で、それぞれの得意なことを活かして活動いただいています。今後も、「ほっとも」の皆さんに様々なアイデアをいただきながら、活動内容を検討していきます。

ひきこもりサポーター養成講座は、今年度も開催します。総社市にひきこもり支援の輪が広がるように、みなさまのご参加お待ちしております。



ひきこもりサポーターとして、自分にできることや、大切だと思ったことを考えよう(グループワーク)





ひきこりのつとめ in ほっとタッチ

3月5日(火)の18:30～20:30に、居場所「ほっとタッチ」で10～20代の方を対象にしたイベント「日陰の集い」を開催しました。このイベントは、若年層の相談者の方から、日中より夜間の方が外出しやすいという要望があり開催しました。

当日は、ニンテンドースイッチで「大乱闘スマッシュブラザーズ(スマブラ)」というゲームをして遊ぼうと企画しました。4名の当事者がマイコントローラー持参で参加してくださったほか、岡山市にあるフリースペースあかねのスタッフ3名にもお手伝いいただきました。

スマブラで盛り上がったあとは、遊戯王カードで遊ぶ方や、ガンダムのお話で盛り上がる方等、それぞれ好きなことをして過ごしました。晩御飯には、餃子を作ってホットプレートで焼いて食べました。

参加された皆さんは、最初は緊張されていましたが、ゲームを通じて徐々に打ち解け、帰る頃には話足りないぐらい仲良くなりました！今後も、「日陰の集い」は月1回程度開催する予定です！どうぞお楽しみに！

イベント等の様子を、総社市ひきこもり支援センター「ワンタッチ」のFacebookに掲載しています！是非ご覧ください！
URL: <https://www.facebook.com/sojaonetouch/>



総社市ひきこもり支援センター

TEL : (0866) 92-8597

FAX : (0866) 92-8284

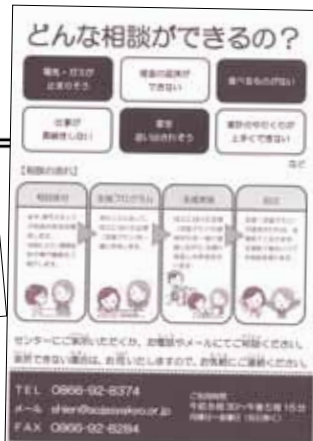
E-mail: soudan@sojasyakyo.or.jp



総社市生活 困窮支援センター

チラシリニューアルしました！

お困りの方は、
総社市生活困窮支援センター
までご連絡ください！
tel:0866-92-8374
mail:shien@sojasyakyo.or.jp



ひきこもりサポーター養成 テキストを作成しています！

ひきこもりサポーターとして知っておきたい知識や、心構え、当事者への関わり方等をまとめた「ひきこもりサポーター養成テキスト」が6月中旬に完成予定です。

これからひきこもりについて勉強したい方や、ひきこもりサポーター養成を考えている基礎自治体の方々の参考になればと思います。

テキスト内の挿絵は、総社市ひきこもり支援センター「ワンタッチ」等を利用しているひきこもり当事者の方々にお願いしました。挿絵もどうぞお楽しみに！

皆さまのひきこもり支援に
ご活用ください！

定価 1,200円(税抜き)
発行 ひきこもり支援等検討
委員会
出版社 吉備人出版

全国の書店・インターネットで
お買い求めください！



権利擁護センターからのお知らせ

法律ミニ講座を開催します！

総社市権利擁護センター“しえん”では、法律の正しい知識を身に着けることを目的に、今年度も「法律ミニ講座」を開催します。弁護士と一緒に、生活に身近な法律について学びましょう。どなたでもご参加いただけます！お誘いあわせの上、お申し込みください。

【第1回】「消費者問題

～悪質商法から身を守る方法～」

令和元年 6月27日(木) 14:00～15:30

【第2回】「未定」

令和元年 7月25日(木) 14:00～15:30

場所：総社市総合福祉センター2階 技能習得室

成年後見制度における 中核機関を受託しました！

総社市権利擁護センター“しえん”では成年後見制度利用促進に向けた体制整備の一環として、平成31年4月1日(月)より、成年後見制度の利用者の相談窓口として、家庭裁判所等の関係機関同士の調整役を担う機関「**中核機関**」を担うこととなりました。



＜お申し込み・お問い合わせ＞

総社市権利擁護センター“しえん” 総社市中央1-1-3

TEL (0866) 92-8374 FAX (0866) 92-8284

ミニ講座
参加無料

連載 第21回

「元号と法律」



総社市権利擁護センター“しえん”

弁護士 小田 弘昭

4月1日に新しい元号が発表され、今年5月1日からは元号が「令和」となりました。ニュース報道等で官房長官が「令和」と書かれた額を掲げて発表する様子を見て、時代の移り変わりを感じた方も多いのではないかと思います。

ところで、法律上は、どのように新しい元号が決まるのでしょうか。

元号については、「元号法(昭和54年法律第43号)」という法律で定め方が決まっています。条文がわずか2条しかない極めて短い法律なのでここで引用して紹介します。

「元号法(昭和54年法律43号)」

- 1 元号は、政令で定める。
- 2 元号は、皇位の継承があった場合に限り改める。

このように、法律で、新しい元号は、皇位の継承があった場合に限り、内閣が制定する政令により新しい元号が定まることが決まっています。

今般の改元では、平成31年4月1日に「元号を改める政令」が公布され、この政令の中で新しい元号を「令和」とすること、また、施行日については、天皇の退位に伴う改元であるため、天皇の退位等に関する皇室典範特例法の試行の日(平成31年4月30日)の翌日から施行されることが規定されました。

したがって、法律上、平成31年5月1日から、元号が令和となることが定められているのです。

【覚えやすい？元号と西暦の読み替え方法】

①西暦から令和 : 西暦2019年 - 018(れいわ) ⇒ 令和元年

②令和から西暦 : 令和2年 + 018(れいわ) ⇒ 西暦2020年

2019年

社会福祉法人 総社市社会福祉協議会 事業計画

すべての住民が自分の住み慣れた地域で 自分らしく生き生きと豊かに暮らせる
ふれあい、助けあい、支えあいのある 住民主体の福祉コミュニティの実現

誰もが住み慣れた地域で安心して豊かに暮らせるノーマライゼーションの実現をめざし、「総社市に住んでよかった」と市民から声が上がるような地域福祉を推進します。

～ 重点事業 ～

- ①地区社会福祉協議会（地区社協）活動の推進（14 地区社協）
 - ・小地域ケア会議と連携し、課題を明確化して地域福祉活動を推進
- ②福祉委員活動の推進（現在 586 名）
 - ・福祉委員のきめ細かい配置、福祉委員としての資質の向上
- ③ふれあいサロン活動の推進（現在 222 カ所）
 - ・全地域に設置をめざし、いきいき百歳体操と連携し介護予防効果を向上
- ④ボランティアセンター事業の推進
 - ・新たなボランティア活動者の発掘・養成
 - ・災害支援ネットワーク会議を基盤にした「災害ボランティアセンター」の設置
 - ・「60 歳からの人生設計所」との連携（「活躍したい人」の支援）
- ⑤災害被災者復興支援事業の実施
 - ・復興支援センター事業を受託し、平成 30 年 7 月豪雨災害の被災者支援を実施
 - ・見守り相談支援事業、コミュニティづくり事業を実施
 - ・被災者の依頼によるボランティア派遣支援の実施
- ⑥ひきこもり支援事業の実施
 - ・6 センター（障がい者基幹相談支援センター、障がい者千五百人雇用センター、権利擁護センター、生活困窮支援センター、60 歳からの人生設計所）の連携・融合
 - ・ひきこもり支援センター「ワンタッチ」の設置運営
 - ・支援者の養成（ひきこもりサポーターの養成）
 - ・居場所の設置（民家を借りた居場所”ほっとタッチ”の設置運営）
 - ・社会参加の支援（社会福祉法人の社会貢献活動との連携）
- ⑦生活支援体制整備事業の実施
 - ・生活支援サービス検討委員会（第 1 層協議体）の開催
 - ・課題別検討部会の開催
 - ・圏域地域包括ケア会議（第 2 層協議体）の開催
 - ・生活支援サービスの実施

～ 社会福祉事業区分 予算 ～

拠点区分	収 入			支 出		
	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
法人運営	113,406	124,171	△ 10,765	98,885	110,699	△ 11,814
地域福祉	69,393	62,910	6,483	75,029	70,827	4,202
福祉センター	10,020	9,564	456	12,389	13,044	△ 655
共同募金	5,650	5,650	0	5,850	6,050	△ 200
資金貸付	2,968	2,965	3	3,068	3,165	△ 97
障がい支援	53,625	49,424	4,201	56,089	50,016	6,073
権利擁護	54,056	35,550	18,506	57,808	36,433	21,375
介護保険	92,624	92,684	△ 60	88,465	88,908	△ 443
障害福祉サービス	55,955	43,021	12,934	59,685	46,298	13,387
福祉器具貸出	550	550	0	979	1,049	△ 70
合 計	458,247	426,489	31,758	458,247	426,489	31,758

（単位 千円）

新しい組織体制になります

本会では、今年度から、組織体制が変わります。今までの「係制」から「課制」となり、4課・8係のもと、これからも横断的な事業の推進や職員間の連携を図っていききたいと思います。

総務企画課

【総務企画係】

- ・理事会、評議員会、研修
- ・社協会費、共同募金、日赤
- ・総合福祉センター管理など

【各事務所機能】

- ・山手事務所（ふれあいセンター山手内）
- ・清音事務所（清音福祉センター内）

地域福祉課

【地域福祉係】

- ・ボランティアセンター
- ・60歳からの人生設計所

【復興支援係】

- ・復興支援センター

- ・地区社協、福祉委員、ふれあいサロンなど
- ・ボランティアセンター運営
- ・高齢者の就労・創業・社会参加への支援

- ・被災者見守り・相談支援など

相談支援課

【権利擁護係】

- ・権利擁護センター“しえん”
- ・生活困窮支援センター
- ・ひきこもり支援センター“ワンタッチ”

【障がい支援係】

- ・障がい者基幹相談支援センター
- ・障がい者千五百人雇用センター
- ・地域活動支援センター（I型）「ゆうゆう」

- ・成年後見制度や虐待対応など
- ・生活困窮者支援
- ・ひきこもり支援

- ・障がい者（児）支援
（総合相談、就労支援、居場所など）

在宅福祉課

【訪問介護係】

【居宅介護支援係】

【計画相談係】

- ・ホームヘルパーの派遣
- ・介護保険ケアプランの作成
- ・障がい者（児）の計画・相談

2019 新採用職員

～どうぞ！よろしくお願いいたします～

まだまだ未熟ですが、
自分らしく精一杯！
頑張ります！
これからもよろしく
お願いいたします。



相談支援課 権利擁護係
社会福祉士 長野 光介



相談支援課 障がい支援係
社会福祉士 難波 美和

みなさんの力になれるよう、何事も妥協せず、頑張っていきます。
未熟者ですが、これからよろしくお願いいたします。

※ご了承をいただいた方についてのみ、紙面上に寄付金額を掲載させていただいております。



種 別	金 額	寄 付 者	住 所
香典返し	50,000 円	若山 眞市 亡父（忠義）	倉敷市真備町川辺
	50,000 円	小見山 敦嗣 亡父（岩男）	上林
	10,000 円	萱野 忠代 亡夫（重満）	山田
一般寄付	10,000 円	夢の家 縁	総社一丁目
篤志品	米 30kg	夢の家 縁	総社一丁目
	タオル 200 枚	住友生命 岡山支社	岡山市北区柳町
一般寄付 (災害復興支援)	10,950 円	常盤小学校 児童会	駅南一丁目
	12,900 円	清音小学校 4 年生	清音軽部

下記については、金額の多寡にかかわらずご希望により寄付金額は掲載しておりません。

寄 付 者		住所	寄 付 者		住所	寄 付 者		住所
▽香典返し								
樋口 信二	亡母（榮美香）	久代	浅井 弘紀	亡父（昇）	下倉	石井 宏昌	亡父(前島孝二)	泉
中山 順嗣	亡父（至）	久代	横田 眞悟	亡母（マサエ）	北溝手	守安 文男	亡父（覺）	西郡
中山 典子	亡夫（耕史）	新本	加藤 智巳	亡父（義巳）	駅南二丁目	入江 正嗣	亡母（満子）	中央二丁目
谷本 寿己	亡母（秀子）	下倉	木口 勉	亡父（謙一）	穴栗	岡 士郎	亡母（菊野）	三須
横田 博文	亡母（尚子）	中原	西森 頼夫	亡母（八重）	種井	小原 純	亡父（恵士）	福井
山田 光正	亡父（勇）	久米	栢野 友美	亡夫（大佑）	真壁	在間 将夫	亡妻（幸子）	黒尾
小野 清志	亡長男（直哉）	総社	小原 友代	亡母(宮安ヨシノ)	黒尾	▽一般寄付		
鷺見 啓子	亡夫（暁）	見延	佐田野孝一郎	亡母（光枝）	中央五丁目	岡山県立総社高等学校 3 年団		総社三丁目
難波 都子	亡母（枝美子）	総社	岸本 正洋	亡母（道子）	久代	岩本 アグリ		穴栗
小西 文男	亡父（松太郎）	秦	林 康子	亡母（幸子）	西阿曾	▽一般寄付（災害復興支援）		
河合 重樹	亡父（節雄）	秦	本行千恵子	亡夫（満）	見延	美作地区老人福祉施設協議会		津山市下高倉西
三宅 秀治	亡母（安子）	清音上中島	横田 明人	亡母（知子）	中原			
丸山 直美	亡父（幹夫）	山田	難波 宏一	亡父（輝政）	模谷			

(平成 31 年 1 月 21 日から平成 31 年 4 月 10 日まで 敬称略)

～車両の寄贈～

この度、「生命保険協会 岡山県協会」様（1 台）
 ならびに、「日本赤十字社 岡山県支部」様（1 台）より、
 車両をご寄贈いただきました。
 今後の地域福祉活動や災害復興支援などに活用させて
 いただきます。ご支援をありがとうございました。



地域を元気にするサポーター

福祉委員数：571名（4月1日現在）

各地区で福祉委員委嘱式が開催されています！

「福祉委員」とは、みなさんの住んでいる身近な地域での福祉問題などを把握し、その解決に向けて近隣住民に働きかけたり、民生委員・児童委員や社協（関係機関）と連携して活動を推進していく「**地域を元気にするサポーター**（ボランティア）」です。



①地域のアンテナ役

◆身近な地域での
さりげない 見守り・声かけ

②福祉活動の協力役

◆活動を通じての気づき、つながり
お互いの顔が見える関係づくり

③福祉情報の連絡役

④福祉意識の啓発役

◆**社協だより・福祉委員だより** をご覧いただくことから始めてください！
福祉情報が必要な方には、**お伝え**ください！



平成30年度 福祉教育セミナーを開催しました！

平成31年2月15日（金）に開催した「平成30年度 福祉教育セミナー」では、60名の参加がありました。

本セミナーでは、福祉学習の目的や意義について、山本先生（新見公立短期大学）からわかりやすくご講演いただき、実践報告では、昭和地区社会福祉協議会、阿曾小学校、総社中学校から福祉学習の効果や意義についてお話をいただきました。



【基調講演】
「学校と地域の「ちから」ですすめる福祉教育について」
講師：新見公立短期大学 教授 山本 浩史 氏

【実践報告】左から
昭和地区社会福祉協議会 池上 千恵子 氏
〃 入江 千寿子 氏
総社市立阿曾小学校 仲村 慎二郎 氏
総社市立総社中学校 杉本 博俊 氏

次代を担う子どもたちに福祉の輪を広げていくため、福祉学習の充実を図っていききたいと思います。今後とも本事業へのご協力をよろしくお願いいたします。